

「蕁麻疹（じんましん）」

蕁麻疹は、蚊に刺された時のように、皮膚がもこもこと盛り上がり、とてもかゆがります。形も大きさもいろいろで、急に出来てきます。一つの膨疹はたいてい1時間くらいで消えますが、また別の場所に出てきたりします。数日で治ることも数ヶ月繰り返すこともあります。

原因としては、食物や薬品他に、動物、植物、化粧品、入浴、寒さ、運動、汗、機械刺激、ストレスや疲労などがあります。

食べ物による蕁麻疹

特定の食べ物を食べるたびに蕁麻疹が生じる場合には、食物アレルギーを考えます。昨日まで食べて大丈夫だった食べ物で、突然アレルギーになるとは考えにくいので、禁止する必要はありません。その時の体調や食べ物の状態などが関係していると思われます。

食物アレルギーは原因の食べ物をとってから、数分から数十分以内に口の中の違和感や口の周りから全身にでる蕁麻疹だけでなく、ときには呼吸困難や血圧低下を伴い、救急処置が必要となります。

薬による蕁麻疹

多くは飲み始めてすぐに蕁麻疹がでますが、まれにしばらく飲んでから出る場合があります。疑わしい場合には医師に相談し、薬の名前を教えてください。今後、薬をもらう時には、その薬は避けてもらうように言きましょう。



運動や入浴後にでる蕁麻疹

運動や入浴後など体温が上昇したとき、あるいは精神的に緊張した時に、全身に小豆大までの赤いぶつぶつが出て、ちくちくしたかゆみがある場合はコリン性蕁麻疹です。これは自律神経から出されるアセチルコリンという物質の過敏反応です。

機械的刺激による蕁麻疹

指でこすったり、下着のゴムや靴下等で圧迫した部位に、線状に盛り上がり赤くなっているのが、機械刺激による蕁麻疹です。

治療

1. 原因が食べ物であることがはっきりしているときは、食べないようにしましょう。
2. 皮膚の症状だけで、原因がはっきりしなくて、出没をくりかえしているときは、かゆみ止めの薬を飲みます。塗り薬はほとんど効果がありません。
3. 入浴後の蕁麻疹ですぐ消える場合は、無治療で経過を見て下さい。